

テロリスト・黒い九月（1976）

21 HOURS AT MUNICH

メディア TVM

ジャンル アクション ドラマ

製作国 アメリカ

時間 101分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

1972年のミュンヘン・オリンピックを襲った事件を克明に再現、テロリストと西ドイツ当局による緊迫の21時間をドキュメンタリー・タッチで描いたサスペンス・ドラマ。製作当時、「オーバーキル・エアポート」のタイトルで劇場公開待機（日本ヘラルド映画配給）していたが、「特攻サンダーボルト作戦」「ブラック・サンデー」同様、政治的理由から劇場公開は見送られた。

1972年、ミュンヘン・オリンピック開催のさなか、パレスチナのテロ組織“黒い九月（ブラックセプテンバー）”が選手村のイスラエル選手宿舎に侵入、2名を殺害し、残り9人を人質に立てこもる事件が発生する。そして、イッサという男が率いる一味は、イスラエルに収監されているパレスチナ人たちの解放を要求するのだった。そこでシュライバー署長が指揮を執る西ドイツ当局は、一味との長時間に渡る駆け引きの末、表向き彼らをミュンヘン空港に用意した飛行機で国外脱出させることに。真の目的は、空港で一味を狙撃し、人質を解放する作戦だったが…。

【クレジット】

監督	ウィリアム・A・グレーム	William A. Graham
製作	ロバート・グリーンウォルド	Robert Greenwald
	フランク・フォン・ザーネック	Frank Von Zerneck
製作総指揮	エドワード・S・フェルドマン	Edward S. Feldman
原作	セルジュ・グルッサール	Serge Groussard
脚本	ハワード・ファスト	Howard Fast
	エドワード・ヒューム	Edward Hume
撮影	ヨスト・ヴァカーノ	Jost Vacano
音楽	ローレンス・ローゼンタール	Laurence Rosenthal
出演	ウィリアム・ホールデン	William Holden
	フランコ・ネロ	Franco Nero
	シャーリー・ナイト	Shirley Knight
	アンソニー・クエイル	Anthony Quayle
	ノエル・ウィルマン	Noel Wilman
	リチャード・ベースハート	Richard Basehart
	デヴィッド・ヘス	David Hess
	エリック・フォーク	Eric Falk
	ポール・スミス	Paul Smith
	ハーバート・フックス	Herbert Fux